

ゴリララ日記



「ゴリラのおうち」グラウンドにて

その六 ○月△日 お披露目

四月十五日は、前日から二日間に渡って行った、新しい施設への引っ越しを無事に終え、職員一同ほっとした一日となりました。

モモタロウ達の新しい部屋とグラウンドへの馴染みも順調に進みました。

記念すべき四月二十七日、「**ゴリラのおうち**」の待ちに待った一般公開の日です。たくさんの方の来園者で、動物園もすびくにぎわいました。約二週間ぶりに見るたくさんの方の来園者を前に、モモタロウ・ゲンキ・ゲンタロウ達も少し興奮していたようです。

モモタロウ達は、毎日のようにグラウンドに植えられている樹木を折ったり抜いたりしていたのですが、その日は特に今までの中で一番激しく樹木が折られたり抜かれたりしていました。

モモタロウは、木の葉を食べるだけでなく、不安な時などに木を握っていることがあります。カモ強く簡単に樹木などをへし折ります。

ゲンタロウは、小さな樹木を抜き、大切に脇にはさんで持ち歩いたり、引きずったり首に引っかけていたりして、楽しそうに遊んでいます。

ゲンキは、樹木を食べる以外これといって樹木に触ることもありません。彼女は、食べることが好きなので、ひたすら食べ物を探すのに一生懸命です。

最近、毎日のように引き抜かれた樹木を植え直すのが日課になっています。大変ですが、ゴリラ達が喜んでるので気になりません。おそろしく、今植えている樹木のほとんどがなくなってしまうかもしれませんが、ひたすら植え直して、野生のゴリラが暮らしているような樹林が再現できたらいいなと思っています。

今までにない展示方法です。樹上生活者のゴリラを観察してみてください。『あんな高い所にゴリラが登っているやん』と声があつてくるのを楽しみにしています。最近、首が疲れます…樹上のゴリラを見ているからです(笑)「ゴリラの引っ越しについては詳しくお話しできませんが、動物ガイドの時に、お話ししたいと思っています。」

担当者より